

お子さんをご入学させる保護者の方におかれましては、ご心配な点が多々あるかと思えます。特に、初めてお子さんを中学校に入学させる保護者の方はなおさらではないでしょうか。

本日の説明会で、すべての疑問や不安が解決・解消されるということはないと思いますが、お子様のご心配な点がございましたら、私たちもできる範囲でご協力いたしますので、ご遠慮なくお問い合わせいただきたく存じます。そして、保護者の方が少しでもご安心いただくことにより、お子様が夢と希望をもって入学式当日を迎えられるようにしたいと思います。

以下、簡単ではございますが、本校の紹介をいたします。

1 地域の子どもが地域の学校に通い続ける

本区を含め、ほとんどの自治体で中学校の自由選択制を設けている中、本校だけは汐入小学校・汐入東小学校からの入学に制限しており、23区内でもとても珍しいことですが、本校の子どもたちは、この地域、汐入地区で生活している子どもたちです。

したがって、子どもたちは他の保護者や地域の大人の方々との面識があり、その大人の方々のうち、特に、PTAの皆様の献身的なご支援と地域の皆様の多大なご協力により、本校の教育は成り立っているといっても過言ではありません。

2 学校経営方針の柱「社会を構成する一員としての自覚をもたせる」

本校の一つ一つの授業、委員会活動、学校行事など、すべての教育活動は「社会を構成する一員としての自覚をもたせる」という方針の柱のもとに実践されています。授業内で友達との対話を通して正解のない課題に自分たちなりの解決策を見出したり、知的好奇心に刺激を与える学習内容を提示したり、委員会や係の一員として学級に呼びかけやプレゼンを行ったり、学校の一員として学校行事を成功に導くために自主的に努力したりするなどの積み重ねが、子どもたちを「社会を構成する一員」に近づけていきます。

3 学校経営方針を支える基盤「一人一人の生徒を大事にする」

社会を構成する一員としての自覚をもたせ、社会人により近づけていくことが目標ではありますが、中学生は大人になりたいと思う反面、思いに対して行動が伴わないこともあります。また、そもそも未成年ということから、私たち大人が保護する対象でもあります。

そこで、本校では子ども一人一人が抱える悩みや課題に関して、個別に話を聞いたり、助言をしたり、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーにつなげたり、保護者の方との連絡を密にとったりしております。そのため、校内には「食物アレルギー」「特別支援教育」「いじめ防止」「不登校対策」などの、教員による委員会組織を設置して取り組んでおります。

校章は、桜花と隅田川を表す三本の弧線からできています。桜の花のように美しい心と隅田川の流れのように清い心の育成を目指しています。



校歌

作詞 勝承夫
作曲 中田喜直
青空のかがやきを

朝雲のさやけさを
うかべて力みちわたる

隅田川辺の自治の窓

荒川三中たくましく

はてなく進むわれらの母校

二、

曳船の音冴えて

見はるかす富士筑波

昔も今も汐入は

希望ゆたかに新しく

平和の文化築く町

友情燃えてのびゆくわれら

三、

若者のよろこびを

健康の楽しさを

日毎の胸に抱きつつ

愛と奉仕を誓うもの

荒川三中われらこそ

栄えある明日の日本の力